

Vol.2

～J. S. バッハの楽器博物館～



J. S. バッハ：カンタータ《天は神の栄光を語り》より〈シンフォニア〉BWV 76 / 8
 : 前奏曲、フーガとアレグロ 変ホ長調 BWV 998
 : ヴィオラ・ダ・ガンバとチェンバロのためのソナタト長調 BWV 1027
 : オーボエとチェンバロのためのソナタト短調 BWV 1030b より ほか

J. S. Bach: Sinfonia von "Die Himmel erzählen die Ehre Gottes", BWV 76 / 8
 : Präludium, Fuge und Allegro Es-Dur, BWV 998
 : Sonate für Viola da gamba und Cembalo G-Dur, BWV 1027
 : Sonate für Oboe und Cembalo g-moll, BWV 1030b

*演奏曲目・曲順は変更となる可能性があります。

in 埼玉会館

大塚直哉 レクチャー コンサート

ゲスト



尾崎温子
バロック・オーボエ、オーボエ・ダモーレ
オーボエ・ダ・カッチャ



佐藤亜紀子
バロック・リュート、テオルボ



森川麻子
ヴィオラ・ダ・ガンバ



出演 大塚直哉

ポジティブ・オルガン、チェンバロ、クラヴィコード、お話

Naoya Otsuka Lecture Concert in Saitama Hall

チケット取り扱い・お問い合わせ

全席指定(税込) ¥2,500 U-25 ¥1,500

好評
販売中

電話

SAFチケットセンター 0570-064-939 *一部IP電話からご利用いただけません。
 (~12.28 月曜日と埼玉会館休館日を除く10:00~17:00/2024.1.4~ 月曜日を除く10:00~18:00)
 *12.20~25、12.29~2024.1.3はチケットセンターを休業いたします。

窓口
販売

埼玉会館(休館日を除く10:00~19:00)
 彩の国さいたま芸術劇場(2024.1.4以降 月曜日を除く10:00~18:00)

web

SAFオンラインチケット
<https://saf.or.jp/t/>

プレイ
ガイド

●浦和観光案内所 アトレ浦和 South Area 1F(10:00~18:30)
 ●浦和コルソ 2Fサービスカウンター(10:00~20:00)

*U-25は公演当日25歳以上の方が対象です。入場時に身分証明書をご提示ください。オンライン、劇場窓口でも取扱あり。
 *営利目的の転売を禁止します。*プレイガイドではメンバーズ優先販売及びU-25チケットのお取り扱いはございません。
 *未就学児の入場はご遠慮ください。0歳6か月以上の未就学児に対する託児サービス有。



2024

2.11 (日・祝)

14:00開演

埼玉会館 小ホール

Saitama Hall, Small Hall(JR「浦和」駅より徒歩6分)



主催 = 公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団

後援 = 一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

たくさん名曲を生み出したバロック時代の作曲家で、「音楽の父」とも呼ばれるヨハン・セバスティアン・バッハ。彼の時代にはどんな楽器たちが活躍していたのでしょうか。このレクチャー・コンサートでは、バロック時代の鍵盤楽器の奏者として第一線で活躍する大塚直哉が、さまざまな楽器の名手をゲストに迎え、わかりやすい解説とともに古楽アンサンブルの世界をご案内いたします。

このシリーズではお馴染みとなったポジティブ・オルガンやチェンバロに加え、バロック・オーボエ、オーボエ・ダモレ、バロック・リュート、テオルボ、ヴィオラ・ダ・ガンバ・・・姿も音色も美しい古楽器たちを間近に見て、聴いて、古楽アンサンブルが生み出す古の響きに身を委ねてみませんか。

大塚直哉レクチャー・コンサート in 埼玉会館
Naoya Otsuka Lecture Concert in Saitama Hall

Vol.2

～J. S. バッハの楽器博物館～
2024.2.11 [日・祝] 14:00開演



© 横田敦史

大塚直哉 (オルガン、チェンバロ、クラヴィコード) Naoya Otsuka — organ, cembalo & clavichord

東京藝術大学大学院チェンバロ専攻、アムステルダム音楽院チェンバロ科およびオルガン科修了。アンサンブル・コレディエ、バッハ・コレギウム・ジャパンなどのアンサンブルにおける通奏低音奏者として、またチェンバロ、オルガン、クラヴィコードのソリストとして活躍。また、こうした古い時代の鍵盤楽器に初めて触れる人のためのワークショップを全国各地で行なうなど、後進の育成とバロック音楽の普及にも力を注いでいる。現在、東京藝術大学音楽学部教授、国立音楽大学非常勤講師、宮崎県立芸術劇場、彩の国さいたま芸術劇場のオルガン事業アドバイザーを務める。アンサンブル・コレディエ音楽監督。NHK-FM「古楽の楽しみ」案内役として出演中。公式HP <http://utremi.na.coocan.jp/>

尾崎温子

(バロック・オーボエ、オーボエ・ダモレ、
オーボエ・ダ・カッチャ)

Atsuko Ozaki

— baroque oboe, oboe d' amore & oboe da caccia

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学を経て1996年同大学大学院修士課程修了。1996～98年の間ブリュッセル王立音楽院に留学。モダン・オーボエを前川光世、井口博之、小畑善昭、小島葉子に、モダン・オーボエ、バロック・オーボエをポール・ドンブレヒトの各氏に師事。これまでに、バッハ・コレギウム・ジャパン、クラシカルプレイヤーズ東京、コントラポント等、メンバーとして参加。桐朋学園大学講師。

佐藤亜紀子 (バロック・リュート、テオルボ)

Akiko Sato — baroque lute & theorbo

東京藝術大学音楽学部楽理科卒。在学中に左近径介氏と水戸茂雄氏にリュートの指導を受ける。ドイツ国立ケルン音楽大学でK.ユングヘーネル氏にスイスのパーゼル・スコラ・カントールムでH.スミス氏に師事。2010年まで東京藝術大学音楽学部古楽科教育研究助手。ソロ活動のほか、通奏低音奏者として活動中。NHKららクラシックの「戦国武将を癒した音色」においてリュートとビウエラのソロを演奏。ソロCD「ララバイ～イギリス・ルネサンス期のリュート音楽」ソプラノ 高橋美千子と古楽ユニット「たまひび」では2021年にCDをリリース。今年は17世紀イタリアの作曲家A.ピッチェーニのアーチリュートとキタローネのための作品のCDを発売予定。アイゼナハ音楽院講師。

YouTubeチャンネル atelierlako

森川麻子 (ヴィオラ・ダ・ガンバ)

Asako Morikawa — viola da gamba

桐朋女子高等学校音楽科にてヴァイオリンを徳永二男氏に師事。同大学音楽学部古楽器科ではヴィオラ・ダ・ガンバを専攻し、中野哲也氏に師事。卒業後、オランダのデン・ハーグ王立音楽大学でヴィーラント・クイケン氏に師事、ソリスト・ディプロマを得て修了。ドイツのブレーメン国立音楽大学にて、バロック・ヴァイオリンをトーマス・アルバート氏に師事。その後イギリスへ移住。ガンバのコンサートグループ「FRETWORK」のメンバーに迎えられ、17年間に渡り古楽及び現代音楽の演奏や録音を世界各地で行う。「Linarol」では、ルネサンス・ガンバを用いて15-16世紀の音楽を演奏、録音している。各国の講習会で指導。イギリスのケント州に「Folkstone Early Music」を設立し、古楽を地方に拡める活動を行う。2022年春、帰国。東京藝術大学非常勤講師。

- *開場は開演の30分前を予定しています。
- *やむを得ず公演内容等を変更することがございますのでご了承ください。
- *未就学児の入場はご遠慮ください。
- *駐車場(有料)は台数に限りがございますので、ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。

ご来場の皆さまへのお願い
当財団の感染症拡大防止対策について

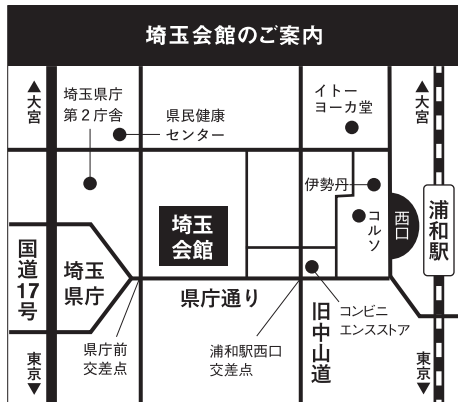
主催=公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団

0歳6か月以上の未就学児に対して
託児のご予約を承ります。

株式会社明日香
Tel.0120-165-115
(予約受付 土・日・祝を除く10:00～17:00)

料金 | お子さま1人につき2,000円
締切 | 公演1週間前の17:00まで。
定員に達し次第、受付を終了します。

*インターネットでのお申込みも可能。
詳しくはホームページをご覧ください。



X (@ツィッター)
@saitamakaikan
@Music_SAF

Facebook & Instagram
saitamakaikan
saitamaartstheater

〒330-8518
埼玉県さいたま市浦和区高砂3-1-4
Tel.048-829-2471 (代)
Fax.048-829-2477
<https://www.saf.or.jp>

[電車] JR「浦和」駅西口下車 徒歩6分